

LogVillage インベントリー収集常駐エージェント

v1.2.2.0 リリースノート

この資料は、LogVillage インベントリー収集エージェント v1.2.2.0 のリリースノートです。
変更内容は下記の通りです。

記

■新機能

1) MS SQL Server 2019 のエディション名取得

- ・SQL Server 2019 のエディション名取得機能を追加実装しました。

以上

<お問い合わせ先>

本製品に関するご意見、ご質問はメール、TEL、FAX にて下記までお問い合わせ下さい。
お問い合わせの内容によっては、返答に多少お時間をいただく場合がございます。予めご了承下さい。

〒135-0032 東京都江東区福住 1-14-4 山崎ビル 1F

株式会社 蒼天サポートセンター

e-mail : support@so-ten.co.jp

TEL : 03-5809-8406

FAX : 03-5809-8495

受付・対応時間 : 月～金曜日(祝祭日、年末年始休暇を除く) 10:00～17:00

<過去のリリースノート>

◇v1.2.1.16(2018/11/27)

■変更

1) デジタル証明書を更新

- ・エージェントプログラムのコードサイニング証明書を更新しました。

◇v1.2.1.15(2018/11/19)

■新機能

1) 資産管理番号登録

- ・インストール時に「資産管理番号」を登録する機能を追加しました。
- ・登録された「資産管理番号」は、ハードウェア台帳の[オペレーティングシステム情報]→[コンピュータの説明]項目に表示されます。

◇v1.1.0.10(2018/7/13)

■新機能

1) MS SQL Server のエディション名取得

- ・SQL Server のエディション名取得機能を追加実装しました。

◇v1.1.0.7(2018/4/13)

■仕様変更

1) NIC 情報取得

- ・Windows の有効な NIC 情報取得時に有線・無線の区別を行う仕様に変更しました。

◇v1.1.0.6(2018/2/16)

■仕様変更

1) WNI 情報の取得に失敗した場合の動作

- ・全ての dat ファイルを生成せずプログラムを中断していましたが、ソフトウェア情報のみ dat ファイルを生成する仕様に変更しました。
※dat ファイルは「data」フォルダに作成されます。
- ・WMI への詳細なアクセスログを出力する仕様に変更しました。
※LV_WMI_LOG.TXT ファイルに出力されます。

2) ログファイルの出力が行えない場合の動作

- ・書き込み権限が無い等でログファイルが出力できない場合、エラーメッセージを表示する仕様に変更しました。

◇v1.1.0.4(2018/1/31)

■新機能

1) WSUS 設定情報取得を追加

- ・WSUS 設定に関する以下の情報取得を追加しました。
-WSUS サーバ情報

- WSUS 統計サーバ情報
- 自動更新の構成
- インストールを実行する曜日 *1
- インストールを実行する時間 *1

*1 自動更新の構成が「4.自動ダウンロードしインストール日時を指定」設定の場合のみ取得

2) Secure Doc の情報取得を追加

- ・Secure Doc での HDD 暗号化の有効/無効情報取得を追加しました。

◇v1.1.0.3(2017/12/22)

■新機能

1) Oracle インベントリー取得(WindowsOS)

- ・OracleDatabase、OracleClient のインベントリー情報取得を追加しました。